



2019年9月25日

各位

会社名 株式会社トーヨーアサノ
 代表者名 取締役社長 植松 泰右
 (コード番号 5271 東証第2部)
 問合せ先 取締役管理本部長 杉山 敏彦
 (TEL. 055-967-3535)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年4月12日付けで公表した業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正等について

(1) 2020年2月期第2四半期連結累計期間(2019年3月1日～2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	375	340	210	165 49
今回修正予想(B)	6,039	153	156	86	67 43
増減額(B-A)	△1,460	△221	△183	△123	—
増減率(%)	△19.5	△59.0	△53.9	△58.9	—
(ご参考)前年同期実績 (2019年2月期第2四半期)	8,870	1,122	1,090	694	546 94

(2) 2020年2月期通期(2019年3月1日～2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,100	800	730	430	338 87
今回修正予想(B)	14,100	560	530	320	248 55
増減額(B-A)	△2,000	△240	△200	△110	—
増減率(%)	△12.4	△30.0	△27.4	△25.6	—
(ご参考)前年同期実績 (2019年2月期)	16,464	1,296	1,249	807	636 73

2. 修正等の理由

(1) 第2四半期

売上高につきましては、コンクリート二次製品事業および工事事業において、当社グループの主要営業エリアである関東・山静地区の民間需要が当初予想を下回って推移したこと、および計画の遅れを主因として当初予想を19.5%下回る予想であります。

損益面につきましては、販管費は当初予想の範囲内に収まりましたが、同上の事業における原価率が売上高の減少に伴い大幅に上昇した結果、各損益は当初予想を大幅に下回る見込みであります。

(2) 通期

売上高につきましては、下半期は概ね当初予想通りを見込んでおりますが、第2四半期までの遅れを挽回できず、当初予想を12.4%下回る水準に留まる見込みであります。

損益面につきましては、第2四半期までの実績と今後の業績動向を考慮した結果、下半期は利益率の改善を見込んでいるものの第2四半期までの減少分を取り返すには至らず、営業利益・経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を下回る見込みであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上